

11月9日第3回八景中学校校区部会全体協議の概要

テーマ「八景中学校校区部会としての現時点でのまとめ」

【課題1】めざす学校像について

- ①2校の統合により今以上に子どもにとって素晴らしい学校（現在の2校の取組・特色を踏まえて）
- ②子どもの個性が大切にされる学校
- ③地域と密接な関係が築ける学校（コミュニティ・スクール）
- ④他市や他の学校とは違う独自の学校像を見出していきたい。
- ⑤未来を担う子どもの育成という観点で学校教育の充実を

【課題2】行政案やその他の方策について

- ①八景中の課題解決のために、条件（場所・通学手段など）付きだが、行政案に賛成
- ②少人数学習も必要だが、ある程度の人数がいないと出来ない教育もある。子どもの選択肢を増やす、多様性を培うことを大切にしたい。
- ③コミュニティにおける学校の役割（避難所など）にも配慮が必要
- ④上野台中部会から出ている「松が丘小・三輪小を上野台中校区に」という意見に対して、「八景中の課題解決にならない」「現在の道路状況では自転車通学に危険がある」「小規模校から大規模校に通うことになる子どもの負担を考慮すると、1つの方策として理解できる」「この方策について地元で協議していないので、検討する時間が必要」などの意見が出た。

【課題3】新設校の場所、通学手段および通学の安全確保について

- ①通学手段の確保は大変重要。統合の賛否を決めるためには、具体的な方策を示す必要があるのではないか。
- ②子どもにとって一番良い方法は、通学バスの確保ではないか。

【課題4】子ども・保護者へのケアについて

- ①小規模校から大規模校に変わる子どもの心理的な影響に対するケアが必要である。
- ②統合までのスケジュールの中で子どもの負担を軽減する方法を考えてほしい。

【課題5】その他（協議の進め方など）

- ①幅広く保護者の意見を聞くために、アンケートを実施してはどうか。